

第1号様式（第8条第2項第1号）

揚水量等測定記録表

年		月分			年		月分		
井戸の番号 又は名称	吐出口の 断面積	cm ²	cm ²	cm ²	井戸の番号 又は名称	吐出口の 断面積	cm ²	cm ²	cm ²
揚水量 単位 (立方メートル)	1 日	m ³	m ³	m ³	18 日	m ³	m ³	m ³	
	2 日				19 日				
	3 日				20 日				
	4 日				21 日				
	5 日				22 日				
	6 日				23 日				
	7 日				24 日				
	8 日				25 日				
	9 日				26 日				
	10 日				27 日				
	11 日				28 日				
	12 日				29 日				
	13 日				30 日				
	14 日				31 日				
	15 日				計				
	16 日				月間総揚水量		m ³		
	水位 (単位メートル)	測定日時	午前 日 時 午後	午前 日 時 午後	午前 日 時 午後	揚水機 停止後 の経過 時間	時間	時間	時間
揚水 水位		地表面下 m	地表面下 m	地表面下 m	静止 水位	地表 面下 m	地表 面下 m	地表 面下 m	
測定 方法					摘要				

特定施設事故復旧工事完了届出書

年 月 日

酒々井町長 殿

届出者 住所（所在地）
 _____（郵便番号）
 氏名（名称及び代表者氏名）

 ⑩
 この届出
 の取扱者 _____（電話番号）

特定施設について、事故復旧工事を完了したので、町公害防止条例第14条第2項の規定により、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称			
工場又は事業場の所在地			
事故発生の特定施設の種 類	ばい煙 1 粉じん（ ） 2 騒音（ ） 3 振動（ ） 悪臭		
事故発生の日時	午前 年 月 日 時 分 午後		
事故届出年月日	年 月 日		
△ 事故の状況	別紙のとおり		
△ 事故について講じた 応急の措置の方法	別紙のとおり		
△ 被害発生の状況	別紙のとおり		
△ 事故についての復旧 工事の方法	別紙のとおり		
事故復旧工事完了の日時	午前 年 月 日 時 分 午後		
事故処理担当部課名及び 担当責任者氏名			
※受付年月日	※受理年月日	※整理番号	※備考

備 考

- ※印の欄には、記入しないこと。
- 事故発生の特定施設の項中（ ）内には、町公害防止条例施行規則別表第1の1、2及び3に掲げる番号及びア、イ、ウ等の細分記号並びに施設名を記入すること。
- △印の欄については、別紙によること。
- 用紙の大きさは、日本工業規格B列4番とすること。

第3号様式 (第11条第1号)

特定施設設置(使用)届出書

年 月 日

酒々井町長 殿

届出者 住所(所在地) _____ (郵便番号 _____)

氏名(名称及び代表者の氏名) _____ ⑩

この届出 職氏名 _____ の取扱者 _____ 電話番号 _____)

設置 第16条第1項
 特定作業の _____ について、町公害防止条例 _____ の規定により、次のとおり届け出ます。
 使用 第18条第1項

届出に係る特定作業の区分(該当するものを○で囲むこと。)	1 ばい煙粉じん悪臭	2 騒音	3 振動	4 地下水位の著しい低下地盤の沈下	
工場又は事業場の名称	(電話番号 _____)				
工場又は事業場の所在地	(郵便番号 _____)				
公害防止担当組織名(責任者職氏名)	(_____)	資本金若しくは総額	_____	万円	
業種又は作業の種類	常時勤務する従業員の数		_____ 人		
主要生産品目	通常の始業及び終業の時刻		_____ 時分から _____ 時まで		
用途地域の種類	敷地面積		_____ m ²		
	建築面積		_____ m ²		
届出済の特定施設又は特定作業 (該当するものを○で囲むこと。)	特定施設	特定作業	建築確認許可	有・無	
	1 ばい煙粉じん悪臭	1 ばい煙粉じん悪臭	農地転用許可	有・無	
			農地転用届出	有・無	
	2 騒音	2 騒音	△特定作業の概要	種類	別紙のとおり
	3 振動	2 振動		構造	別紙のとおり
4 地下水の著しい低下地盤の沈下	3 地下水の著しい低下地盤の沈下		使用方法	別紙のとおり	
			ばい煙等の防止又は処理の方法	別紙のとおり	
工場又は事業場の	総電力使用量 kW h/日	総用水量 m ³ /日	総排水量 m ³ /日	総燃料油使用量 ℓ/日	
添付書類	(1) 工場又は事業場の事業経歴書 (2) 工場又は事業場の組織図 (3) 工場又は事業場の敷地の周囲約100メートル以内の見取図				
※ 審査結果					
※ 受付年月日	※ 受理年月日	※ 整理番号	※ 備考		

備考

- ※の欄には、記入しないこと。
- △印の欄については、別紙1から5までのうち該当するものによること。
- 用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格B列4番とすること。

別紙 1

ばい煙及び粉じんに係る特定施設の概要		※区分			
		既・新・増・変			
		※備考			
施設設置の	着工予定 設置 年月日	年月日	使用開始 予定年月日	年月日	
施設の 構造 及び 使用 の 方法	特定施設の種類		能力	ℓ/時 kg/時	
	1日の使用時間	午前 午後 時から 時まで	1カ月の 作業日数	日間	
	原材料 (薬品) を含む	種別			
		使用割合			
1カ月の使用量					
作業日程(反応工程)別紙のとおり					
処理 の 方 法	処理施設の種類、名称 及び型式				
	処理能力	排気型式	自然・押込・誘引		
		風量	N m ³ /分	mm Aq	使用数量 ℓ/分
	ばい煙又は粉じんの種類				
	ばい煙又 は粉じん の濃度	処理前	PPm g/N m ³	PPm g/N m ³	PPm g/N m ³
		処理後	PPm g/N m ³	PPm g/N m ³	PPm g/N m ³
		捕集効率	%	%	%
排気筒		高さ m	口径 m		
排出ガス量及び温度		最大 N m ³ /分	通常 N m ³ /分	温度 °C	
排出口から敷地境界線までの最短水平距離		m			
特定施設から発生する廃棄物の種類及び処理方法					
特定施設においてとりうる条例第15条の措置方法					
添付書類及び図面	1 ばい煙又は粉じんの排出及び処理作業の系統概要説明書 2 ばい煙又は粉じんの量等に関する説明書 3 ばい煙又は粉じんに係る特定施設の構造概要図 4 ばい煙又は粉じんの処理施設の概要図及び設置場所を示す図面 5 工場等の敷地内の建物の配置図及び特定施設の配置図				

備考

- ※印の欄には、記入しないこと。
- 特定施設設置(新設)の届出にあつては着工予定年月日を、特定施設使用(既設)の届出にあつては設置年月日を記入すること。
- 特定施設使用(既設)の届出にあつては、使用開始予定年月日を記入する必要はない。
- 特定施設の種類の欄には、町公害防止条例施行規則別表第1の1に掲げる番号及びア、イ、ウ等の細分類記号ならびに施設名を記入すること。
- 用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格B列4番とすること。

別紙 2

悪臭に係る特定施設の概要				※区分 既・新・増・変		
				※備考		
施設 の 置	着工予定 設置	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	
	使用開始予定	年月日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	
施設 の 使 用 の 構 造 及 び 方 法	特定作業の種類					
	規模 (面積)					
	原料の種類及び使用量 (貯蔵種類及び貯蔵量)					
	製品名及び製造量					
処 理	建屋の構造					
	集気の方法					
	処理施設の型式					
方 法	発生 の 予 想 さ れ る 悪 臭 の 種 類 等	処理前				
		処理後				
		処理前				
		処理後				
		処理前				
		処理後				
		処理前				
		処理後				
排出ガス量			最大 通常	$N m^3/分$ $N m^3/分$	最大 通常	$N m^3/分$ $N m^3/分$
排出ガスの温度				℃		℃
排出口の高さ				m		m
排出口から敷地境界線までの最大水平距離				m		m
特定施設から発生する廃棄物の種類及び処理方法						
特定作業においてとりうる条例第14条の措置方法						
添 付 書 類 及 び 図 面	1 悪臭の排出及び処理作業の系統概要説明書					
	2 悪臭の量等に関する説明書					
	3 悪臭に係る特定施設の構造概要図					
	4 悪臭の処理施設の概要図及び設置場所を示す図面					
	5 工場等の敷地内の建物の配置図及び特定施設の配置図					

備 考

- ※印の欄には、記入しないこと。
- 特定施設設置(新設)の届出にあつては着工予定年月日を、特定施設使用(既設)の届出にあつては設置年月日を記入すること。
- 特定施設使用(既設)の届出にあつては、使用開始予定年月日を記入する必要はない。
- 施設の種類の欄には、町公害防止条例施行規則別表第1の1に掲げる番号及びア、イ、ウ等の細分類記号ならびに施設名を記入すること。
- 用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格 B 列 4 番とすること。

別紙3

騒音に係る特定施設の概要					※区分	
					既・新・増・変	
		※備考				
施設 の 置	着工予定 設 置 年月日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	
	使用開始予定年月日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	
施 方 の 構 造 及 び 使 用 の 法	特 定 施 設 の 種 類					
	型 式					
	公 称 能 力					
	数					
	使 用 開 始 時 刻	時 分	時 分	時 分	時 分	
	使 用 終 了 時 刻	時 分	時 分	時 分	時 分	
騒 音 の 防 止 の 方 法		別紙のとおり	別紙のとおり	別紙のとおり	別紙のとおり	
添付書類 及び図面	1 騒音に係る特定施設の構造概要図 2 騒音の防止施設（建屋を含む。）の概要図及び設置場所を示す図面 3 工場等の敷地内の建物の配置図及び特定施設の配置図					

備 考

- ※印の欄には、記入しないこと。
- 特定施設設置(新設)の届出にあつては着工予定年月日を、特定施設使用(既設)の届出にあつては設置年月日を記入すること。
- 特定施設使用(既設)の届出にあつては、使用開始予定年月日を記入する必要はない。
- 特定施設の種類の欄には、町公害防止条例施行規則別表第1の2に掲げる番号及びア、イ、ウ等の細分類記号ならびに施設名を記入すること。
- 騒音の防止の方法は、別紙に記載し、消音器の設置、音源室内の防音措置、遮音塀の設置等騒音の防止に関して講じようとする措置の概要を明らかにするとともに、できる限り図面、表等を用いること。
- 用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格 B 列 4 番とすること。

別紙4

振動に係る特定施設の概要					※区分	
					既・新・増・変	
		※備考				
施設 の 置	着工予定 設 置 年月日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	
	使用開始予定年月日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	
施 方 の 構 造 及 び 使 用 の 法	特 定 施 設 の 種 類					
	型 式					
	公 称 能 力					
	数					
	使 用 開 始 時 刻	時 分	時 分	時 分	時 分	
	使 用 終 了 時 刻	時 分	時 分	時 分	時 分	
振 動 の 防 止 の 方 法		別紙のとおり	別紙のとおり	別紙のとおり	別紙のとおり	
添付書類 及び図面	1 振動に係る特定施設の構造概要図 2 振動の防止施設の概要図及び設置場所を示す図面 3 工場等の敷地内の建物の配置図及び特定施設の配置図					

備 考

- ※印の欄には、記入しないこと。
- 特定施設設置(新設)の届出にあつては着工予定年月日、特定施設使用(既設)の届出にあつては設置年月日を記入すること。
- 特定施設使用(既設)の届出にあつては、使用開始予定年月日を記入する必要はない。
- 特定施設の種類の欄には、町公害防止条例施行規則別表第1の3に掲げる番号及びア、イ、ウ等の細分類記号ならびに施設名を記入すること。
- 振動の防止の方法の欄には、防振基礎の設置、防振溝の設置、防振ゴムの設置等振動の防止に関して講じようとする措置の概要を明らかにするとともに、できる限り図面、表等を用いること。
- 用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格 B 列 4 番とすること。

別紙 5

地下水位の著しい低下及び地盤の沈下に係る特定施設の概要 (井戸及び揚水機の概要)		※区分	
		既・新・増・変	
		※備考	
施設 の 置	着工予定 設 置 年 月 日	年 月 日	年 月 日
	使用開始予定年月日	年 月 日	年 月 日
井	名 称 又 は 番 号		
	深 度	地表面下 m	地表面下 m
	口 径	mm	mm
戸	ストレナーの位置	地表面下	地表面下
	(ストレナーが二以 上あるときは、それ ぞれ記入すること。)	mから mまで	mから mまで
		mから mまで	mから mまで
		mから mまで	mから mまで
		mから mまで	mから mまで
mから mまで		mから mまで	
揚水機 の 構 造 及 び 使 用 の 方 法	名 称		
	メ ー カ ー		
	定格出力 (馬力数)	KW (HP)	KW (HP)
	吐出口の断面積 (吐出口が二以上ある ときは、それぞれ記入 すること。)	cm ²	cm ²
	最 大 吐 出 量	m ³ /分	m ³ /分
	1 日 の 使 用 時 間	午前 時から 午前 時まで 午後 午後	午前 時から 午前 時まで 午後 午後
	季 節 変 動		
計 画 揚 水 量		m ³ /日	m ³ /日
地 下 水 の 用 途			
地下水を必要とする理由			
揚 水 測 量 定 等	専用積算電力計設置の有無	有 (メーカー・型式) ・無	有 (メーカー・型式) ・無
	量水器設置の有無	有 (メーカー・型式) ・無	有 (メーカー・型式) ・無
	地下水位の測定方法		
地下水位の著しい低下等の防止の方法		別紙のとおり	別紙のとおり
添 付 書 類	1 揚水機の構造概要図 2 井戸及び揚水機の設置場所を示す図面 3 工場等の敷地内の建物の配置図、井戸に係る主要配管系統図及び地下水利用系統図		

備 考

- ※印の欄には、記入しないこと。
- 特定施設の設置(新設)の届出にあつては着工予定年月日、特定施設使用(既設)の届出にあつては設置年月日を記入すること。
- 特定施設使用(既設)の届出にあつては、使用開始予定年月日を記入する必要はない。
- 地下水位の著しい低下等の防止の方法は、別紙に循環利用、合理的使用等地下水位の著しい低下を防止するためにとり得る措置の方法ならびに他工場等及び民家の井戸と最短距離を記載し、これらの井戸へ影響をおよぼした場合の措置等を記載すること。
- 用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格 B 列 4 番とすること。

第4号様式 (第11条第2号)

特定作業実施届出書

年 月 日

酒々井町長 殿

届出者 住所 (所在地) _____ (郵便番号 _____)

氏名 (名称及び代表者の氏名) _____ (印)

この届出 職氏名 _____ の取扱者 _____ (電話番号 _____)

第17条第1項 特定作業の実施について、町公害防止条例 第18条第1項 の規定により、次のとおり届け出ます。

届出に係る特定作業の区分 (該当するものを○で囲むこと。)	1 ばい煙 粉じん 悪臭	2 騒音 振動	3 地下水位の著しい低下 地盤の沈下
作業場の名称	(電話番号 _____)		
作業場の所在地	(郵便番号 _____)		
公害防止担当組織名 (責任者職氏名)	(_____)	資本金若しくは出資金又は資産の総額	_____ 万円
業種又は作業の種類		常時従事する従業員の数	_____ 人
主要生産品目		通常の始業及び終業の時刻	_____ 時分から _____ 時まで
届出済の特定作業又は特定施設 (該当するものを○で囲むこと。)	特定作業	特定施設	用途地域の種類
	1 ばい煙 粉じん 悪臭	1 ばい煙 粉じん 悪臭	特定作業に要する土地の面積
	2 騒音 振動	2 騒音 3 振動	△特定作業の概要
	4 地下水位の著しい低下 地盤の沈下	4 地下水位の著しい低下 地盤の沈下	実施の期間及び作業の時間
			ばい煙等の防止又は処理の方法
添付書類	(1) 特定作業に係る事業経歴書 (2) 特定作業に係る組織図 (3) 特定作業の場所の付近の見取図		
※ 審査結果			
※ 受付年月日	※ 受理年月日	※ 整理番号	※ 備考

備考

- ※の欄には、記入しないこと。
- △印の欄については、別紙1から3までのうち該当するものによること。
ただし、地下水位の著しい低下及び地盤の沈下に係る作業にあつては、第3号様式別紙5によること。
- 用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格B列4番とすること。

別紙 1

ばい煙及び粉じんに係る特定作業の概要

作業の実施	作業実施 (予定)	年 月 日	年 月 日	※区分 既・新・増・変	※備考	
特定作業の種類						
作業の	特定作業の目的に係る 施設の種類の種類		能力		ℓ/時 kg/時	
	1日の作業時間	午前 午後	時から 時まで	1カ月の 作業日数	日間	
方法	原材料 (薬品を含む。)	種類				
		使用割合				
		1時間の使用量				
作業日程(反応工程)		別紙のとおり				
処理の	処理施設の種類の種類、名称 及び型式					
	処理能力	排気型式	自然・押込・誘引			
風量		N m ³ /分	mm Aq	使用水量	ℓ/分	
方法	ばい煙又は粉じんの種類					
	ばい煙又は粉じんの濃度	処理前	PPm g/N m ³	PPm g/N m ³	PPm g/N m ³	PPm g/N m ³
		処理後	PPm g/N m ³	PPm g/N m ³	PPm g/N m ³	PPm g/N m ³
		捕集効率	%	%	%	%
排気筒		高さ	m	口径	m	
排出ガス量及び温度		最大	N m ³ /分	通常	N m ³ /分 温度 ℃	
排出口から敷地境界線までの最短水平距離		m				
特定作業場から発生する廃棄物の種類及び処理方法						
特定作業においてとりうる条例第15条の措置方法						
添付書類及び図面	1 ばい煙又は粉じんの排出及び処理作業の系統概要説明書 2 ばい煙又は粉じんの量等に関する説明書 3 ばい煙又は粉じんの特定作業の目的に係る施設の構造概要図 4 ばい煙又は粉じんの処理施設の概要図及び設置場所を示す図面 5 作業場の敷地内の建物の配置図及び作業の目的に係る施設の配置図					

備考

- ※の欄には、記入しないこと。
- 特定作業の種類欄には、町公害防止条例施行規則別表第2の1に掲げる番号及び作業名を記入すること。
- 用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格B列4番とすること。

別紙 2

悪臭に係る特定作業の概要		※区分				
		既・新・増・変				
		※備考				
作業の実施	作業実施(予定)	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	
特定作業の種類						
作業の方法	特定作業の目的に係る施設の種類					
	原料の種類					
	原料の使用量(貯蔵の種類及び貯蔵量)					
	製品名及び製造量					
処 理	建屋の構造					
	集気の方法					
	処理施設の種類、名称及び型式					
方 法	発生 の 予 想 さ れ る 悪 臭 の 種 類 等	処 理 前				
		処 理 後				
		処 理 前				
		処 理 後				
		処 理 前				
		処 理 後				
		処 理 前				
		処 理 後				
	排 出 ガ ス 量		最大 通常	N m ³ /分 N m ³ /分	最大 通常	N m ³ /分 N m ³ /分
	排 出 ガ ス の 温 度			℃		℃
排 出 口 の 高 さ			m		m	
排出口から敷地境界線までの最大水平距離			m		m	
特定作業から発生する廃棄物の種類及び処理方法						
特定作業においてとりうる条例第15条の措置方法						
添付書類及び図面	1 悪臭の排出及び処理作業の系統概要説明書 2 悪臭の量等に関する説明書 3 悪臭の特定作業の目的に係る施設の構造概要図 4 悪臭の処理施設の概要図及び設置場所を示す図面 5 作業場の敷地内の建物の配置図及び作業の目的に係る施設の配置図					

備 考

- ※の欄には、記入しないこと。
- 特定作業の種類欄には、町公害防止条例施行規則別表第2の1に掲げる番号及び作業名を記入すること。
- 用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格 B 列 4 番とすること。

別紙 3

騒音又は振動に係る特定作業の概要		※区分	
		既・新・増・変	
		※備考	
特定建設作業の種類 (該当のものを ○で囲むこと)	1 板金又は製かんの作業 2 鉄骨又は橋梁の組み立ての作業 3 ブルドーザ、パワーショベル、バックホーその他これに類する整地機又は掘削機を使用する作業	1 板金又は製かんの作業 2 鉄骨又は橋梁の組み立ての作業 3 ブルドーザ、パワーショベル、バックホーその他これに類する整地機又は掘削機を使用する作業	
作業実施 (予定) 年 月 日	年 月 日	年 月 日	
特定作業の目的に係る 施設の種類の			
施設の型式及び能力			
施 設 の 数			
作 業 の 方 法	1 日の作業時間	午前 時から 午後 時まで	午前 時から 午後 時まで
	1 ヶ月間の 作業日数	日/月	日/月
	季節的変動 の概要		
	原 材 料	種 類	
	使用量		
作業場の状況			
騒音又は振動の 防止の方法	別紙のとおり	別紙のとおり	
添付書類及び 図面	1 騒音又は振動の特定作業に係る作業工程図 2 作業場の敷地内の建物の配置図及び作業の目的に係る施設の配置図 3 屋内の作業場にあつては、建物の構造等の図面		

備 考

- ※の欄には、記入しないこと。
- 作業場の状況の欄には、特定作業を行う場所が、建屋内か、屋外かを明確にすること。
- 騒音又は振動防止の方法は、別紙とし、特定作業を行う建屋の構造、遮音塀の設置等騒音又は振動の防止に関して講じようとする措置、現に講じている措置の概要を明らかにするとともに、できる限り図面、表等を用いること。
- 用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格 B 列 4 番とすること。

第5号様式 (第11条第3号)

特定施設構造等変更届出書

年 月 日

酒々井町長 殿

届出者 住所 (所在地) _____ (郵便番号) _____)

氏名 (名称及び代表者の氏名) _____ (印)

この届出 職氏名 _____ の取扱者 _____ (電話番号) _____)

特定施設の構造等の変更について、町公害防止条例第19条第1項の規定により、次のとおり届け出ます。

変更事項 (該当するものを○ で囲むこと。)	1 特定施設の種類及びその種類ごとの数 2 特定施設の構造 3 特定施設の使用法 4 ばい煙等の防止又は処理の方法 5 その他規則で定める事項		
工場又は事業場の名称	(電話番号) _____)		
工場又は事業場の所在地	(郵便番号) _____)		
△ 特定施設の概況	別紙のとおり		
変更の理由			
着工予定年月日	年 月 日	完成予定年月日	年 月 日
使用開始予定年月日	年 月 日	当初の施設の設置年月日	年 月 日
当初の施設の届出に係る受理書の交付年月日及び番号	年 月 日 第 号		
※審査結果			
※受付年月日	※受理年月日	※整理番号	※備考

備考

- ※の欄には、記入しないこと。
- △印の欄の別紙については、第3号様式の別紙1から5までのうち該当するものによることとし、変更のある部分については、変更前及び変更後の内容を対照させて記入すること。
- 用紙の大きさは、日本工業規格B列4番とすること。

第6号様式 (第11条第4号)

特 定 作 業 施 設 等 変 更 届 出 書

年 月 日

酒々井町長 殿

届出者 住所 (所在地) _____ (郵便番号 _____)

氏名 (名称及び代表者の氏名) _____ (印)

この届出 職氏名 _____
の取扱者 _____ (電話番号 _____)

特定作業の施設等の変更について、町公害防止条例第19条第1項の規定により、次のとおり届け出ます。

変 更 事 項 (該当するものを○ で囲むこと。)	1 特定作業の目的に係る施設 2 ばい煙等の防止又は処理の方法 3 その他規則で定める事項		
作 業 場 の 名 称	(電話番号 _____)		
作 業 場 の 所 在 地	(郵便番号 _____)		
△ 特 定 施 設 の 概 況	別紙のとおり		
変 更 の 理 由			
着 工 予 定 年 月 日	年 月 日	完 成 予 定 年 月 日	年 月 日
使 用 開 始 予 定 年 月 日	年 月 日	当 初 の 作 業 の 開 始 年 月 日	年 月 日
当初の施設の届出に係る受理書の交付年月日及び番号	年 月 日 第 号		
※審査結果			
※受付年月日	※受理年月日	※整理番号	※備考

備 考

- ※の欄には、記入しないこと。
- △印の欄の別紙については、第4号様式の別紙1から4まで及び第3号様式の別紙5のうち該当するものによることとし、変更のある部分については、変更前及び変更後の内容を対照させて記入すること。
- 用紙の大きさは、日本工業規格B列4番とすること。

第7号様式 (第11条第5号)

氏 名 等 変 更 届 出 書

年 月 日

酒々井町長 殿

届出者 住所 (所在地) _____ (郵便番号 _____)

氏名 (名称及び代表者の氏名) _____ (印)

この届出 職氏名 _____
 の取扱者 _____ (番号番号 _____)

氏名 (名称・住所・所在地・作業の場所) 等の変更があったので、町公害防止条例第19条第2項の規定により、次のとおり届け出ます。

変更の事項 (該当するものを○ で囲むこと。)	1 第16条第1項第1号 2 第16条第1項第2号 3 第17条第1項第1号 4 第17条第1項第2号 町公害防止条例 に掲げる事項		
変更の内容	変更前		
	変更後		
変更の理由			
変更の年月日	年 月 日		
特定施設又は特定作業の種類 (該当するものを○ で囲むこと。)	A 特定施設	B 特定作業	
	1 ばい煙 粉じん 悪臭	1 ばい煙 粉じん 悪臭	
	2 騒音	2 騒音	
	3 振動	2 振動	
4 地下水位の著しい低下 地盤の沈下	3 地下水位の著しい低下 地盤の沈下		
受理書の交付年月日及び番号	年 月 日 番 号		
※受付年月日	※受理年月日	※整理番号	※備考

備 考

- ※の欄には、記入しないこと。
- 用紙の大きさは、日本工業規格 B 列 4 番とすること。

第8号様式 (第 11 条第 6 号)

特 定 施 設 等 使 用 廃 止 届 出 書

年 月 日

酒々井町長 殿

届出者 住所 (所在地) _____ (郵便番号) _____)

氏名 (名称及び代表者の氏名) _____ (印)

この届出 職氏名 _____
の取扱者 _____ (電話番号) _____)

特定施設の使用 特定作業 を廃止 (全廃) したので、町公害防止条例第 19 条第 2 項の規定により、次のとおり届け出ます。

工場、事業場又は作業場の名称	(電話番号) _____)			
工場、事業場又は作業場の所在地	(郵便番号) _____)			
廃止する特定施設又は特定作業の種類 (該当するものを○で囲むこと。)	A 特 定 施 設		B 特 定 作 業	
	1 ばい煙 粉 じ ん 悪 臭		1 ばい煙 粉 じ ん 悪 臭	
	2 騒 音		2 騒 音	
	3 振 動		3 振 動	
	4 地下水の著しい低下 地盤の沈下		4 地下水の著しい低下 地盤の沈下	
受理書の交付年月日及び番号	年 月 日 第 号			
廃 止 年 月 日	年 月 日			
廃 止 の 理 由				
※受付年月日	※受理年月日	※整理番号	※備考	

備 考

- ※の欄には、記入しないこと。
- 全廃する場合には、廃止する特定施設又は特定作業の種類欄の該当欄に「全廃」と記入すること。
- 用紙の大きさは、日本工業規格 B 列 4 番とすること。

第9号様式 (第11条第7号)

特定施設設置等計画改善措置届出書

年 月 日

酒々井町長 殿

届出者 住所 (所在地)
_____ (郵便番号) _____

氏名 (名称及び代表者の氏名)
_____ (印)

この届出 職氏名
の取扱者 _____ (電話番号) _____

計画の改善措置を講じたので、町公害防止条例第20条第3項の規定により、次のとおり届け出ます。

計画変更命令又は計画変更勧告文書の日付及び番号	計画変更命令 計画変更勧告 年 月 日 番 号		
工場、事業場又は作業場の名称	(電話番号) _____		
工場、事業場又は作業場の所在地	(郵便番号) _____		
改善措置の概要			
※受付年月日	※受理年月日	※整理番号	※備考

備考

- ※の欄には、記入しないこと。
- 改善措置の概要の欄に記入できない場合には、別紙に記入すること。
また、必要に応じて図面等を添付すること。
- 用紙の大きさは、日本工業規格 B 列 4 番とすること。

第 10 号様式 (第 11 条第 8 号)

承 継 届 出 書

年 月 日

酒々井町長 殿

届出者 住所 (所在地) _____ (郵便番号) _____)

氏名 (名称及び代表者の氏名) _____ (印)

この届出 職氏名 _____ (電話番号) _____)
 の取扱者

特定施設
 に係る届出者の地位を承継したので、町公害防止条例第 21 条第 3 項の規定により、次のとおり届け出ます。
 特定作業

工場、事業場又は作業場の名称	(電話番号) _____)		
工場、事業場又は作業場の所在地	(郵便番号) _____)		
承継した特定施設又は特定作業の種類 (該当するものを○で囲むこと。)	A 特 定 施 設		B 特 定 作 業
	1 ばいじん 煙臭		1 ばいじん 煙臭
	2 騒音		2 騒音
	3 振動		3 振動
4 地下水位の著しい低下地盤の沈下		3 地下水位の著しい低下地盤の沈下	
受理書の交付年月日及び番号	年 月 日 第 号		
継 承 の 年 月 日	年 月 日		
被継承者	氏名又は名称		
	住 所 県 市 町 郡 村		
継 承 の 原 因 (該当するものを○で囲むこと)	1 譲受け 2 借受け 3 相続 4 合併		
※受付年月日	※受理年月日	※整理番号	※備考

備 考

- ※の欄には、記入しないこと。
- すべての特定施設又は特定作業を継承した場合には、継承した特定施設又は特定作業の種類欄の該当欄に「全部」と記入すること。
- 用紙の大きさは、日本工業規格 B 列 4 番とすること。

第 11 号様式 (第 11 条第 9 号)

公 害 防 止 措 置 完 了 届 出 書

年 月 日

酒々井町長 殿

届出者 住所 (所在地) _____ (郵便番号 _____)

氏名 (名称及び代表者の氏名) _____ (印)

この届出 職氏名 _____
の取扱者 _____ (電話番号 _____)

改善措置を講じたので、町公害防止条例第 25 条の規定により、次のとおり届け出ます。

改善命令又は改善勧告 文書の日付及び番号	改善命令 改善勧告	年	月	日	番	号
工場、事業場又は作業場の名称					(電話番号)
工場、事業場又は作業場の所在地					(郵便番号)
改 善 措 置 の 概 要						
改 善 措 置 完 了 年 月 日		年	月	日		
※ 審 査 結 果						
※受付年月日	※受理年月日	※整理番号		※備考		

備 考

- 1 ※の欄には、記入しないこと。
- 2 改善措置の概要の欄に記入できない場合には、別紙に記載すること。
また、必要に応じて図面等を添付すること。
- 3 用紙の大きさは、日本工業規格 B 列 4 番とすること。

第 12 号様式 (第 15 条)

特 定 建 設 作 業 実 施 届 出 書

年 月 日

酒々井町長 殿

届出者 住所 (所在地) _____ (郵便番号 _____)

氏名 (名称及び代表者の氏名) _____ (印)

この届出 職氏名 _____
の取扱者 _____ (電話番号 _____)

特定建設作業を実施するので、町公害防止条例第 26 条第 1 項の規定により、次のとおり届け出ます。

建設工事の名称				
建設工業の目的に係る施設又は工作物の種類				
特定建設作業の種類				
特定建設作業に使用される町公害防止条例施行規則別表第 3 に規定する機械等の名称、型式及び仕様				
特定建設作業の場所				
特定建設作業の実施の期間	年 月 日から	日間		
特定建設作業の開始及び終了の時刻	作 業 開 始 時	作 業 終 了 時	作 業 日	実 働 時 間 時間
騒音又は振動の防止の方法				
発注者の氏名 (名称及び代表者の氏名) 及び住所	(電話番号 _____)			
届出者の現場責任者の氏名及び連絡場所	(電話番号 _____)			
下請負人が特定建設作業を実施する場合は、当該下請負人の氏名 (名称及び代表者の氏名) 及び住所	(電話番号 _____)			
下請負人が特定建設作業を実施する場合は、当該下請負人の現場責任者の氏名及び連絡場所	(電話番号 _____)			
添付書類	(1) 特定建設作業工程表 (建設工事の工程の概要を明示したもの) (2) 特定建設作業の場所の付近の見取図			
※審査結果				
※受付年月日	※受理年月日	※整理番号	※備考	

備 考

- ※の欄には、記入しないこと。
- 特定建設作業の種類欄には、町公害防止条例施行規則別表第 3 に掲げる番号及び作業名を記入すること。
- 特定建設作業の実施の期間欄には、その期間中作業をしないこととしている日がある場合は、その日を明示すること。
- 特定建設作業の開始及び終了の時刻欄の記入にあたっては、作業の開始時刻及び終了時刻ならびに実働時間が同じである日ごとにまとめてさしつかえない。
- 用紙の大きさは、日本工業規格 B 列 4 番とすること。

第 13 号様式 (第 20 条)

受 理 書

番 号
年 月 日

殿

酒々井町長

印

年 月 日に次の届出書を受理しました。

届 出 の 根 拠	1 第 16 条第 1 項 2 第 17 条第 1 項 町 公 害 防 止 条 例 3 第 18 条第 1 項 4 第 19 条第 1 項 5 第 26 条第 1 項	
届 出 の 内 容	1 特定施設の設置 (既設・新設) 2 特定作業 (行っている場合・行おうとする場合) 3 特定施設に係る変更 4 特定作業に係る変更 5 特定建設作業の実施	
届出に係る特定施設、 特定作業又は特定建設 作業の種類	A 特 定 施 設	B 特 定 作 業
	1 ば い 煙 粉 じ ん 悪 臭	1 ば い 煙 粉 じ ん 悪 臭
	2 騒 音	2 騒 音
	3 振 動	2 振 動
	4 地下水位の著しい低下 地盤の沈下	3 地下水位の著しい低下 地盤の沈下
摘 要	C 特 定 建 設 作 業	

備 考 用紙の大きさは、日本工業規格 B 列 4 番とすること。

第 14 号様式 (第 21 条)

(表)

第	号
町公害防止条例第 33 条第 2 項の規定による	
立 入 検 査 証	
所 属 職・氏名	
年 月 日生	
年 月 日発行	
酒々井町長	印

6 cm

8.5 cm

(裏)

町公害防止条例 (抜すい)

第 33 条 町長は、この条例の施行に必要な限度において、当該職員に、ばい煙等を発生し、及び排出し若しくは飛散させる工場等に立ち入り、帳簿書類若しくはばい煙等を発生し、及び排出し、若しくは飛散させる施設その他の物件を検査させることができる。

2 前項の規定により立入検査をする当該職員は、その身分を示す証明書を携帯し、関係人の請求があったときは、これを提示しなければならない。

第 38 条 次の各号の一に該当する者は、3 万円以下の罰金に処する。

(5) 第 33 条に規定による検査を拒み、妨げ、又は忌避した者